

山行報告書

報告書作成

2012年10月17日

山名 [山域]	北アルプス (焼岳)	目的と方法	紅葉・トレッキング
登山期間	2012年10月12日～10月13日	山行形態	前夜発日帰り
参加人数	4名 (会員3名 + 会員外1名)		

行動記録

10/12 (金) 刈谷ハイウェイオアシスP(21:00)=ひるがの高原SA(22:40, 22:50)=高山西IC=沢渡P(0:20)
 10/13 (土) 沢渡P(6:20)-20-中の湯P(6:40, 7:00)-210-焼岳(10:00, 11:00)-70-焼岳小屋(12:10, 12:30)-150-上高地バスターミナル(15:00)=20=中の湯P(15:20, 15:30)=10=中の湯温泉(15:40, 16:40)=夕食=高山西IC(18:00)=刈谷ハイウェイオアシスP(21:00)

概念図



日誌

10/12 沢渡P到着後、すぐにテント設営し就寝。トイレや足湯のあるところから少し離れた老人憩いの施設の付近はテントも設営しやすく、騒音などもなく静かな環境であった。外気温は3度まで下がっており、ダウンやフリースなど着てモコモコ状態で休むこととなった。夏とは異なり防寒対策を十分にしないと大変であることを実感！

10/13起床後、テントを撤収。Rちゃんはずでにみんなよりも一足先に起きていて、準備にとりかかっていた。朝食後、中の湯駐車場へ移動。到着時にはすでに満車であり、スペースを見つけ道路脇に駐車できた。新中の湯ルートで焼岳へ。途中、標高2000m前後より紅葉が！緑の笹と黄色の岳樺、赤のナナカマドという最高の三段紅葉にメンバー全員大感激 \ (^o^)/ & 大撮影会となった。山頂近くになるとたくさんの噴煙もお目見えした。紅葉シーズンであり山頂は沢山の登山者で賑わっていた。快晴であったため頂上では笠ヶ岳、槍ヶ岳、穂高連峰など見渡すことができた。絶景のもと食事をとり、帰りは上高地へ向かい下山。焼岳小屋～上高地まではほぼ樹林帯の視界が開けない道で、梯子もいくつかあった。歩きやすい道ではあったが、最後のほうでは地図であと30分と確認したものの30分以上経過してもなかなか道路に出ないため少し不安になりつつ、途中出会った愛知県から来た登山親子と会話を楽しみながら(リーダーはお兄さんと呼ばれており上機嫌でした)長い森の道を下りきり、上高地へ無事下山した。

感想

初の北アルプスでこんなにもステキな紅葉をみることができ大感激で、また登山の楽しみを1つ味わってしまいました。来年もまたどこかへ紅葉山行に出かけたいです。